

響き合う学校文化の創造

— 二中から日本全国へ —

創立 63 年目、新校舎になって 6 年目を迎える三原市立第二中学校の校門をくぐると、真正面に立派な石碑がすぐ目に入ります。その石碑には校訓の「響き合う二中っ子」の文字が刻まれており、輝いて見えます。本校に赴任したばかりの私は、この石碑の前にしばし立ちつくしました。誠に立派な校訓です。

この校訓にどのように迫り、どのように近づくことができるのか。このことが二中で学ぶ者、二中に勤める者の使命です。私(校長)は、校訓に迫るため、次のような教育理念、経営理念のもとに特色ある学校づくり・地域に信頼される学校づくりを推進します。

- 【ミッション】「響き合う学校文化の創造—二中から日本全国へ—」
- 【ビジョン】「言葉の力と体験の力によって『確かな学力』を高める」
- 【学校教育目標】「知・徳・体のバランスのとれた人間力の向上」
- 【キャッチコピー】「響き合っていますか、私たち」

具体的には、次のことに重点を置いて、取り組みます。

☆ 知育(確かな学力)

- 知識・技能の「習得」「活用」「探究」の教育の推進
- PISA 型読解力—論理力(論理的読解力・論理的思考力・論理的判断力・論理的表現力)の育成
- 言語活動の充実—言語技術の活用による相互作用(対話)の成立
- 各教科等横断的・総合的な学習の展開—総合単元的な道徳学習の充実
- 授業研究の推進—授業力の向上
- 指導・達成目標の明確化と個への対応の確保
- すべての単元における補充的・発展的な学習の充実
- わかる授業の創造
- 特別支援教育の推進

☆ 徳育(豊かな心)

- 道徳性・感性・社会性・コミュニケーション能力・人間関係能力の育成
- キャリア教育の推進
- 生徒指導の充実
- 教育相談の充実
- 生活三訓(挨拶・時間厳守・整理整頓)の徹底
- 道徳教育の充実—体験の言語化、体験の経験化
- 表現力(音声表現・文字表現・身体表現)の育成
- 道徳性を意図した相互作用(対話)の充実—道徳的思考の深まり

☆ 体育(たくましい体力と健康)

- 意欲・気力・体力の鍛錬
- 耐性の育成
- 部活動の充実—切磋琢磨
- 食教育の推進—朝食を大切にする啓発

☆ 情報発信—地域に信頼される学校づくり(広報活動の充実)

- 家庭・地域との連携—小中高大連携、地域人材の活用
- 学校からの積極的な発信—授業公開、研究公開、学校だより・ホームページの充実
- 説明責任の貫徹—学校関係者評価(外部評価)の充実



関係者の皆様方のご指導並びにご支援を賜りますようお願いいたします。

平成 21 年 4 月

三原市立第二中学校長 竹田 敏彦